

災害用マンホールトイレとかまどベンチ

小城市ホームページから
災害時 かまど 検索

問 防災対策課 (西館2階) 【担当】 辻・右近 ☎37・6119

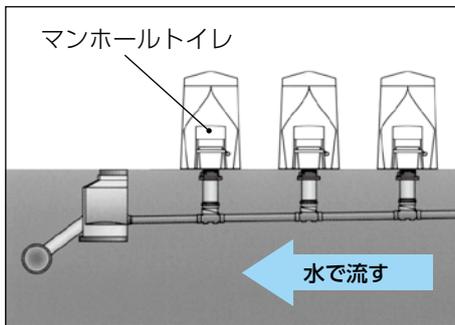


▲マンホールトイレ

地震などの災害により、避難生活を送らなければならなくなった場合、トイレと、食事の確保は、最も重要な課題です。市では、災害時の市民生活の安心、安全の向上を目的として「災害用マンホールトイレ」を、牛津公民館北側倉庫前へ、「かまどベンチ」を牛津公民館の芝生広場に導入しました。

マンホールトイレ

災害時には被災地の仮設トイレが排泄物で一杯になり、衛生上の問題が懸念されます。その点、マンホールトイレは下水道マンホール内に、汚物を直接廃棄するため、衛生上安心して使用することができます。



▲マンホールトイレの仕組み



▲かまどベンチ

平常時は憩いのベンチとして使用ができ、災害時には炊き出しなどに使用することができる「かまど」になるベンチです。

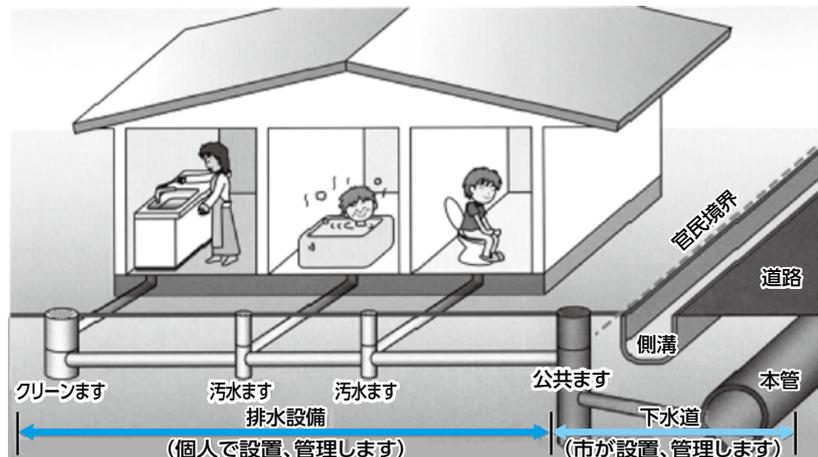
かまどベンチ

9月10日は『下水道の日』

小城市ホームページから
下水道の日 検索

問 下水道課 (東館2階) 【担当】 糸山・副田 ☎37・6122

「下水道の日」は、下水道の普及・促進を目的につくられました。市では、「生活環境の改善および公共用水域の水質保全」のため、雨水と汚水を分けて処理する分流式で下水道（汚水）の整備を計画的に進めています。下水道の役割は、し尿だけでなく、川や海の汚染原因の一つとなっている、家庭からの生活雑排水（台所やお風呂などからの分）を、下水道管を通して集め、浄化センターできれいな水に処理して河川へ返すことです。



で、下水道未接続のご家庭は、早めの接続をお願いいたします。

下水道に接続すると

- ・水洗トイレが使えます。
- ・生活環境が改善されます。
- ・川や海がきれいになります。
- ・溝掃除が楽になります。